



令和7年8月21日

袋井市長定例記者会見資料

企画部多文化共生推進課・危機管理部危機管理課

総合防災訓練において「外国人と備える防災訓練」を初開催

～官・民・学が連携して地域防災力の向上を外国人市民とともに目指す～

◇8月31日（日）の総合防災訓練において、地域で学び、働く、外国人市民にも災害時には「助けられる人」から「助ける人」になってもらい、災害時の貴重な担い手として活動してもらうことを目標に、「外国人と備える防災訓練」を初開催する。

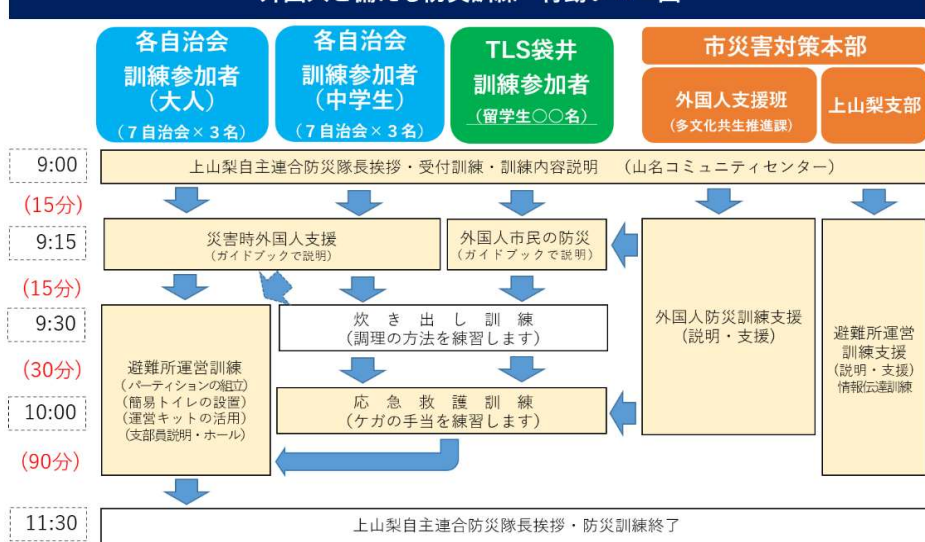
◇この訓練は、上山梨地区をモデル地区として山名コミュニティセンターを会場に開催する。地域住民やTLS袋井（日本語教育機関）の協力を得て、6月に作成した避難所運営キットを実際に使用するほか、応急救護訓練や炊き出し訓練などを外国人市民とともに実施する。

◇本企画は、国際交流員（CIR）マイケル・ブラントリーが外国人市民の目線で企画の段階から参加しており、当日も運営や通訳として対応する。

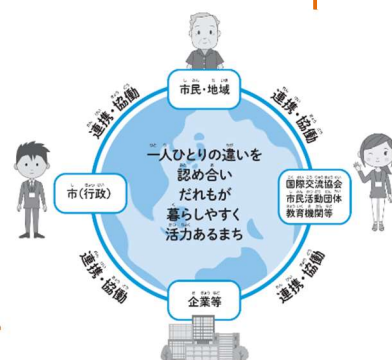
【概要】

- 開催日時 2025年（令和7年）8月31日（日）9：00～11：30
- 会 場 山名コミュニティセンター
- 参 加 者 （1）上山梨TLS（日本語教育機関）袋井に通う留学生、（2）上山梨自主連合防災隊、（3）管内7自治会の住民、（4）健康づくり食生活推進協議会、（5）袋井市災害対策本部外国人支援班及び上山梨支部
- 内 容 ・多文化共生推進課発行のガイドブックを使用し、日本人には災害時の外国人支援について、外国人には防災の基礎知識を説明する。
・応急救護訓練（大規模災害の際に、一般の方でもできる応急手当の方法を学ぶ。）
・炊き出し訓練（どなたでも食べやすい「どまんなか汁、ご飯」の非常食を作る。）
・避難所運営訓練（5カ国語対応の利用者登録票での受付、避難所運営キットの説明等）

外国人と備える防災訓練 行動フロー図



【CIR マイケル・ブラントリー】



【お問い合わせ先】

袋井市 企画部 多文化共生推進課 多文化共生係（担当：田中）

電話：0538-44-3138 FAX：0538-43-2132 メール：tabunka@city.fukuroi.shizuoka.jp